

キャリア教育だより

令和3年3月19日（金）

都立品川特別支援学校

校長 杉本 順

担当 キャリア教育部 豊島 洋子

< 第 3 号 >

早いもので、令和2年度も終わりに近づいてきました。中学部3年生は、高等部入学相談も終え、いよいよ卒業が目の前です。今回は各学年の就業体験の様子を掲載いたします。

～中1 就業体験～

中学部1年生は、11月に「福祉工場しながわ」で公園清掃の体験を実施する予定でしたが、中止となり、11月9日に校内で公園清掃をイメージしてグラウンドで落ち葉や空き缶を集める体験を行いました。まず、疑似葉で練習をし、その後にグラウンドに本物の葉っぱをまき、



集めました。軍手を着用し、竹ぼうきと熊手、トンクなどを使っての作業は始めはとまどいながらも、徐々に操作に慣れ、きれいに集めることが出来るようになりました。また、いままでにあまり経験のない、長い時間集中しての作業でしたが、最後までやりきった事で達成感を感じ、自信をつけることも出来ました。（中学部1年担当 渡邊）



～中2 就業体験～

中学部2年生は、本来ならば品川区にある社会福祉法人福栄会の就労継続支援B型事業所「第二しいのき学園」にて、就業体験を行う予定でしたが、コロナの関係で中止となり、学校で軽作業を行いました。「あいさつをしっかりと」「しずかにする」「さぎょうにしゅうちゅうする」を目標に、2/15月と22月の生活単元学習の時間に行いました。内容としては、4つのグループに分かれ、「ボールペンの組み立て、解体」「箸の袋入れ」「ゴルフボール卵パック詰め」「スプーン・フォークセット袋入れ」「プリント綴じ込み」「型抜き」「綿棒袋詰め」「缶パットト分類」などの中から4種類ぐらいを行っています。

学校と違う場所で仕事をするという緊張感は得られませんでした。社会人の一歩としてこの経験を大切にしてほしいと思います。（中学部2年担当 石橋）



【高等部学校見学について】

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を大幅に縮小しての実施となり、御参加いただけなかった方も多く残念でした。来年度も同様のことも想定されますが、中学部3年生についてはお子さんの学区の学校での事前相談・説明会は必ず設定されます。（裏面もご覧ください）

小学部 6 年生

3月に入り、中学部の「作業」の教科である「園芸、リサイクル」「陶芸」「紙工」「清掃」の一つずつ、中学部から道具などをお借りして体験学習を行っております。本来なら、実際に先輩たちが行っている生の授業を見学させて頂いているのですが、今年はコロナウイルス感染症対策のため、小6の授業内で行うこととしました。普段なかなか見かけない様々な道具に興味津々で、どの児童もとても意欲的に活動に取り組んでおります。
(小学部 6 年担当 水澤)



作業学習



～中 3 就業体験～

中学部 3 年生は、「お世話になった学校をきれいにしよう！」を合言葉に、最後の就業体験として校内清掃に取り組みました。スクイージーやダスタークロスなどの清掃道具の使い方を練習しながら、玄関やグラウンド前の全校生徒の下駄箱、ランニングコースや玄関・校長室前の窓、廊下や階段、手すり・校門の門扉など、隅々まで全員で心を込めて清掃しました。中学部での 6 回目となる就業体験、挨拶や質問・報告などもしっかりと身につけてきました。それぞれが一生懸命に仕事に励む姿に、頼もしさを感じました。まもなく卒業を迎える 3 年生、高等部での就業体験や現場実習にも、ぜひ自信をもって挑戦してほしいと思います。(中学部 3 年担当 豊島)



今年度も、キャリア教育部の活動に
御理解、御協力をいただきまして ありがとうございました。